

豊かな自然に ひと・もの・まちが輝く健康都市 網走

市議会だより

第113号
(令和5年11月)

発行／網走市議会 編集／網走市議会広報委員会



議会棟入口にて
※50音順に議員を紹介していきます

井戸 達也 議員 (53) 4期
会派：研政会 委員会：総務経済委員会

石垣 直樹 議員 (45) 2期
会派：希政会 委員会：総務経済委員会
議会運営委員会

【もくじ】

- トピックス ……2 P～3 P
- 一般質問 ……4 P～6 P
- 議案審査結果 ……7 P
- 農作物作況視察調査について・8 P
- 市内公共施設視察について …8 P

市民のみなさまの傍聴をお待ちしております

次の定例会は12月5日(火)
～12月14日(木) 開催予定です。

※詳細につきましては、議会事務局へ
お問い合わせください。

■問い合わせ
TEL 44-6111 (内線281・282)



中継ホームページ
はこちらから

9月定例会のトピックス

第3回定例会概要

第3回定例会は9月5日から26日まで開催されました。

令和5年度の一般会計に3億7309万円、国民健康保険特別会計に1276万円、介護保険特別会計に2億128万円、後期高齢者医療特別会計に44万円の追加補正予算が提案され、それぞれ常任委員会に付託されました。

総務経済委員会関係分では、追加された市民税のシステム改修に係る経費、麦・大豆生産技術向上補助金、能取湖ホタテ稚貝へい死対策に係る経費、旅行商品の造成に対する補助金、除雪作業車整備費、公園遊具撤去費などの補正予算を慎重に

審議しました。

また、軽油引取税の課税免除特例措置の継続を求める陳情、国に対しインボイス制度の延期・見直しを求める陳情、市町村議会における社会資本整備に関する意見書の議決についての要請の3件を採択しました。

文教民生委員会関係分では、一般会計に追加されたふれあい活動センターの施設修繕費、厚生病院脳神経外科運営に対する支援金、新型コロナウイルススワクチン接種に係る経費などの補正予算を審査。一般会計補正予算は、総務経済委員会関係分と合わせ、賛成多数により原案可決されました。

特別会計では国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療のいずれも前年度繰越金及び返還金などの確定に伴う経費の追加補正予算を慎重に審査し全会一致により原案を可決しました。

また、現行の健康保険証の存続を求める請願1件を採択しました。

一般質問は12名の議員により行われ、ほかには決算審査特別委員会を設置しました。(3頁参照)

最終日に追加議案で一般会計1579万円の補正予算が提案され、総務経済委員会ではホタテの消費拡大に係る経費、文教民生委員会では小・中学校の冷房設備に係る電気容量等の調査費について審査し両方の委員会、全会一致で議案を可決しました。

令和4年度政務活動費の執行状況

会派	人数	交付額	決算額	執行率
志誠会	3名	880,000	164,775	18.7%
民主市民ネット	3名	720,000	445,806	61.9%
公明クラブ	2名	480,000	0	0.0%
日本共産党議員団	2名	480,000	462,984	96.5%
同志会	2名	480,000	204,572	42.6%
無会派(工藤英治)	1名	240,000	82,200	34.3%
無会派(栗田政男)	1名	240,000	240,000	100.0%
計		3,520,000	1,600,337	45.5%

政務活動費は、議員1名に対し年間24万円を会派の代表者に交付し、会派に異動があった場合は月単位で精算します。

収支報告書は、議会事務局で閲覧できます。なお、市議会ホームページでも公開しております。

重油漏れ事故対策検討特別委員会を設置

重油漏れ事故対策検討特別委員会を設置しました。

重油漏れ事故発生以前の環境を一日も早く取り戻せるよう努めてまいります。

【重油漏れ事故対策検討特別委員会 委員構成】

委員長 井戸達也
副委員長 永本浩子
委員 小田部照里 見哲也
深津晴江 古田純也
古都宣裕 村椿敏章
山田庫司郎

トピックス

決算審査特別委員会概要

9月の第3回定例会において、決算審査特別委員会を設置し、令和4年度予算（一般会計及び、6特別会計、3公営企業会計）の執行状況などについて詳細な審査を行いました。

今期の決算審査特別委員会は議長と監査委員を

除く、議員14名で構成。

9月5日に1回目の委員会を開き、委員長に山田庫司郎氏（民主市民ネット）副委員長に古田純也氏（研政会）を選出しました。

その後、担当部課別の細部審査に移り、企画総務、農林水産、観光商工



（15日）市民環境、建設港湾、水道（19日）健康福祉、教育（20日）の順で事業目的に対する達成度や事業実施から判明した課題について議論を深めました。

令和4年度の決算を

振り返りますと、一般会計の実質収支は、6620万9千円の黒字決算となりました。地方交付税や国庫負担金及び道支出金の減収の中、市税および公共施設の使用料等の増収がありました。

また新庁舎の建設、地域新電力会社の設立、オホーツク流水館のリニューアルという未来に向けた新しい取組、子ども医療費の中学3年生まで完全無償化、2件の開業医の誘致など安心して住み続けるまちづくり事業が行われました。

特別会計につきまして、8億7572万9千円の赤字決算となりましたが、近年着実に赤字額が減少してきており、努力の成果も見られてきています。今後も計画的な保有地の売却と活用を推進し、有効な対策を講じていくことが必要であることが明らかにな

りました。

3日間行われた細部審査では、連日多くの委員が質問し、人口減少や少子高齢化、物価高騰等の厳しい経済状況が続いており、引き続き財政の健全化に向けた堅実な

財政運営が必要であること、市民の皆様から大切な税金を預かっているという原点を忘れず、事業検証の精度を高め、次年度以降の事業の実施に活かしていくこととの意見がありました。

その結果、認定第1号令和4年度網走市各会計歳入歳出決算については、「事業検証が十分に機能されていない状況が



一部認められた。全ての事業検証の精度を高め、次年度以降の事業の実施に活かすこと。」と附帯意見を付して大方の賛成で認定、また、令和4年度網走市水道事業会計、簡易水道事業会計、下水道事業会計の3つの事業会計の利益の処分及び決算は全会一致で原案可決及び認定されました。



里見・深津・古田・古都

※各質問開始時間は動画の概要欄に記載

一般質問から

ごみ処理の情報共有と課題、高齢者対応問題

希政会 里見 哲也



問 「違反ごみ」（埋立ごみ）が増加。減らすため情報共有と取組が必要。

答 違反ごみの7割は分別されていない。分別を高める様々な取組を実施する。若年層へのアピールも必要で、新キャラクター『のごみちゃん』も活用していく。

問 多くの業種で働き手不足が深刻化。働くことは社会貢献と考えるが、高齢者施設等の働き手確保は重要で、その取組を問う。

答 就労者確保育成のため費用助成や補助金、有資格者への復職支援等に取り組む。「介護フェア」など通し、積極的にPRも行う。

問 独居高齢者が増加。地域の住民同士による「お手伝い」や相談につながる「見守り」機能も必要になっていくことの対応を問う。

答 関係諸団体、町内会等とも協議して、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる「支え合う仕組みづくり」に取り組んでいく。

子育て政策、保育料 パートナーシップ制度

民主市民ネット 深津 晴江



問 ワンオペ育児にならない子育て政策を。

答 今後も安心して産み育てやすい網走となるよう、きめ細やかに寄り添った伴走型支援の充実に努めてまいりたい。

問 パートナーシップ制度の導入について。

答 理解が進んでいる一方、反対、わからないとした方もいるので、継続した啓発が必要。東オホーツク定住自立圏を構成する町とも連携、北見市とは相互連携を進めている。地域一体となった制度になるよう取り組んでいる。

問 3歳未満児および第2子以降の保育料の全面無償化の見通し。

答 利用希望者の増加が想定され、対応する施設の定員や保育士人材などを確保する必要。保育料の独自の負担軽減策を継続し、保育の質的な充実を図っていく。

問 起業及び新規事業の事業所への支援は。

答 各事業者が行うもの。営業PRに係る支援を行うことは難しい。

呼人浦キャンプ場について

研政会 古田 純也



問 「さわやかトイレ」の管理はどこが行っているのか、伺う。

答 昭和63年に市が整備し、観光課で管理運営をしている。

問 「さわやかトイレ」の男女別の仕様は。

答 男子トイレは、小便器2個・和式1個、女子トイレは、和式3個という状況です。

問 和式トイレを経験したことがない子もいると思う。「さわやかトイレ」も全面洋式に改修した方がよいと思うが、見解を。

答 今後、老朽化等により改修が必要になった場合には、ご指摘の内容を踏まえて、検討してまいりたいと考えている。

※熱中症防止シェルターについて（コミセンや住民センターのエアコン増設について）も質問しました。

人口減少に対する問題 エアコン導入について

無会派 古都 宣裕



問 人口一人減ると交付金はいくら減少か。

答 一人あたり13万円程度と分析。

問 1000人減ると1億3千万円減る。網走市が1000人減るにはどれ位かかるか。

答 おおよそ2年2か月と見込まれる。

問 事業を我慢・制限をして悪化を防いでいる。我慢・制限してるのは市民サービスか。

答 総人件費抑制、外部委託推進、事務事業見直し、補助金・負担金見直し建設事業抑制などの取組により、財政危機を脱した。物価高騰、人件費上昇、施設老朽化など、行政経費・全般において増加傾向にあり、これまでのような経費の削減は難しいと感じる。

問 網走市もエアコン補助金を考えるべき。

答 エアコン設置も対象に検討していく。

問 小中学校のエアコン導入について。

答 来年度に向けて全小中学校を対象とし、必要関連経費の積算を行っていききたい。

一般質問から



古都・澤谷・金兵・永本・村椿

猛暑に対応したエアコンの設置状況について

公明クラブ 澤谷 淳子



問) 熱中症で救急搬送された人数は。また救急搬送を急増させない取組は。

答) 救急搬送された人数は7月9名、8月11名で前年同時期の5倍であった。熱中症予防の取組は、当市ウェブサイト・お知らせメール・LINEでのアラート発表および熱中症予防の周知、市内コミセン・住民センターを活用したクーリングシェルター開設を広報車で巡回放送しラジオ放送も行った。

問) 幼稚園・保育所・福祉施設等のエアコン設置状況は。

答) 一部調理室にエアコンが無かった保育園については、今回すぐ設置しました。他のほぼ全ての幼稚園・保育所・認定こども園・福祉施設にはエアコンは元々設置済である。

問) 冷房設置予算のため国への陳情は。

答) 9月11日に全道市長会として上京し、小中学校・児童館・認定こども園の冷房設置について緊急要望してきた。

宿泊税・ふるさと納税・猛暑対策について

民主市民ネット 金兵 智則



問) 観光振興策の財源として、宿泊税導入に対する市の考え方は。

答) 北海道や他の自治体の動向を注視しつつ、観光協会から出された検討の要望も踏まえ、研究していく。

問) 昨年度、ふるさと納税の寄付額が減少。近隣市とも大きな差がついている状況を踏まえて、新たな取組を行うなど今後の対応は。

答) 昨年度は、一時期返礼品が欠品したことにより減少。今年度、施設整備に対する補助制度を創設し、生産性の向上を支援。また、現地決済型のシステム導入を検討している。

問) 猛暑対策を早期に進めなければならない状況だと考えるが、市の見解を。

答) 小中学校や児童館にクーラーを設置するための調査を行う事や、どのようにすれば、快適に過ごせる空間を設置できるかという事を関係機関と協議をしながら、取組を進めていきたいと考えている。

除雪体制、まちづくり、高校生医療費無償化

公明クラブ 永本 浩子



問) 紋別の除雪体制は23社260人だが網走は。

答) 9社118人で従事者の高齢化と確保が課題。

問) 間口除雪の要望は増える一方。まずは高齢者等除雪サービスを拡充させ対応すべき。

答) 現在シルバー人材センター、民間7社、17町内会に委託。更に町内会を増やしたい。

問) 紋別は小型重機を貸出し軽油も支給し「アダプト制度」で除雪を推進。当市も導入を。

答) 町内会ともよく相談し、検討を進める。

問) 固定資産税の減免で私有地を雪置き場に

答) 具体的な手法を町内会と協議していく。

問) 除雪従事者の苦労を知り理解し合い、今後の除雪体制を考える官民協働の取組を。

答) かわら版での周知や懇話会等を検討。

問) 新庁舎完成後の庁舎跡地の利活用や高規格道路も視野に入れたまちづくりの検討を。

答) 20年後を見据え協議会で検討していく。

問) 高校3年生まで医療費無償化の拡充を。

答) 他自治体例を参考にして検討していく。

高すぎる国保料 子どももの均等割を減免せよ

日本共産党議員団 村椿 敏章



問) 国保料が高すぎて払えないことは全国的な問題。網走でいえば夫婦と子ども2人で年41万6千円と協会けんぽの約2倍。網走の滞納世帯数、割合は。

答) 令和4年度は323世帯6%。

問) 今年度、国保料は所得割0.25%上昇。1世帯あたり1万2千円上昇。さらに払えなくなる。全国知事会は国保料を協会けんぽ並みにと、国に1兆円の公費負担を求めたが。

答) 未納者が増えるとは考えていない。国保を運営するためには都道府県化は必要だ。国に公費負担を引き続き求めていく。

問) 滞納世帯のうち子育て世帯は何世帯か。

答) 323世帯中、54世帯。15%となる。

問) 子どもの均等割が負担になっている。18歳まで均等割を減免の場合、予算は。

答) 子どもが780人、2,498万円かかる。

※この他、交通安全対策、除雪対策、熱中症対策についても質問しました。



石垣・小田部



小田部・山田・松浦

一般質問から

小中学校の読書環境
デジタルファースト

希政会 石垣 直樹



問) 小中学生の読書状況。書く力が未熟な子ども達がSNSでコミュニケーションを図る現状について。

答) 全国の年間平均貸出数は、小学校で49冊、中学校で9冊。市内の予想貸出数を算出すると、小学校27.6冊、中学校13.5冊となる。

問) 読書意識を推進する読書通帳、読書通帳機を取り入れてみてはどうか。

答) 令和2年度から6年間を期間とした第4次網走市子ども読書推進計画を策定し、発達段階に応じて取り組んでいる。様々なツールを利活用し、引き続き子ども達の読書活動の推進に努めていく。

問) 網走市デジタルファースト宣言後の状況について。人に優しいデジタル化を。

答) 令和4年度に公共施設のオンライン予約システム、電子申請システム、書かない窓口を導入し利便性の向上に努めている。引き続き、サービスの充実・改善を図る。

いじめ問題について

同志会 小田部 照



問) 公文書管理法の第4条では「当該行政機関における経緯も含めた意思決定に至る過程並びに当該行政の事務及び事業の実績を合理的に跡付け、又は検証することができるよう処理に係る事案が軽微である場合を除き、文書を作成しなければならない」とある。公文書が無いのはあいまいで不透明。「重大事態」の認定可否という極めて深く、大きな事案についての“意思決定に至る過程”は議事録(公文書)に残すべき。

答) ご指摘いただいた中で、今後しっかり事案について、専門委員会の皆様に丁寧な説明と議論いただく中で、重大事態にする・しないという可否についても色々協議させていただきたい。

他、①中国の日本水産物輸入禁止の影響と対策について、②人手不足の現状と対策についての2項目について質問。

令和6年度予算編成と
人材不足の現状と対策

民主市民ネット 山田 庫司郎



問) 令和5年度予算執行状況と決算見込は。

答) 現状は、歳入歳出差引では黒字であり、一時借入もなく順調に推移している。決算見込みは、例年並みの見通しであるが物価高騰や今後の降雪状況等に注視していく。

問) 令和6年度の予算編成は、新庁舎移転に伴い新たな街づくりのスタートになると思うが。

答) 政策検討会を開催し方針を定めていくが大きな節目の年であり、庁舎跡地への都市機能の誘導や消防本部建て替えなど網走の未来を描く重要な年になると考える。

問) 市内の各事業所の人材不足の現状認識は。

答) 実態把握は重要であるので、関係機関からの情報収集に努め、支援事業の継続と様々な角度から最適な支援のあり方を検討する。

問) 外国人就業者への一歩進めた対策を。

答) 外国人就業者にとっても「住みやすい街づくり」は必要、対策について研究していく。

灯油高騰から低所得者
支援の福祉灯油実施を

日本共産党議員団 松浦 敏司



問) アベノミクスの円安灯油価格の値上がりが続き低所得者への影響が計り知れません。灯油価格の状況への市の認識を伺う。

答) 市内の灯油価格は昨年からの激変緩和策により価格上昇は抑制されている。令和4年と比べると安値で推移しているが、令和3年同期と比べると22.2円上昇している。

問) 9月からの値上げにより1ℓ127.6円となり低所得者は冬の暮らしに不安の声を聞くが福祉灯油の実施をすべきではないか。

答) 福祉灯油の実施については、昨年度は、11月1日を基準日に事業を実施したが、国の支援策の動向を踏まえ判断したい。

問) 現時点の灯油価格は1ℓ127.6円で計算すると78ℓしか買えない状況にある。実施においては2万円分の灯油券を出すべきだ。

答) 今後の経済情勢や灯油価格の推移、国の支援策の動向を踏まえ判断したい。

※他、生理の貧困についても質問しました。

議案審査結果

第3回定例会の議決結果について（9月5日～9月26日）

議案と議決結果 (○：賛成 ×：反対) ※議長は議決に加わりません。	民主市民ネット		研 政 会			公明クラブ		日本共産党		同志会		希政会		無党派	
	金兵智則	深津晴江	山田庫司郎	井戸達也	立崎聡一	古田純也	澤谷淳子	永本浩子	松浦敏章	村椿敏章	小田部照	栗田政男	石垣直樹	里見哲也	古都宣裕
○議員別議案賛否一覧表（賛否の分かれた議案）															
認定第1号 令和4年度網走市各会計歳入歳出決算について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
議案第1号 令和5年度網走市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
○全会一致で決定・可決した議案															
認定第2号 令和4年度網走市水道事業会計の利益の処分及び決算について	議案第10号 財産の取得について														
認定第3号 令和4年度網走市簡易水道事業会計の利益の処分及び決算について	議案第11号 市道の路線廃止について														
認定第4号 令和4年度網走市下水道事業会計の利益の処分及び決算について	議案第12号 令和5年度網走市一般会計補正予算														
議案第2号 令和5年度網走市国民健康保険特別会計補正予算	諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について														
議案第3号 令和5年度網走市介護保険特別会計補正予算	請願第7号 現行の健康保険証の存続を求める請願														
議案第4号 令和5年度網走市後期高齢者医療特別会計補正予算	陳情第1号 国に対し、適格請求書等保存方式（インボイス制度）の延期・見直しを求める陳情														
議案第5号 令和5年度網走市水道事業会計補正予算	陳情第2号 軽油引取税の課税免除特例措置の継続を求める陳情														
議案第6号 令和5年度網走市簡易水道事業会計補正予算	意見書案第1号 現行の健康保険証の当面存続を求める意見書提出について														
議案第7号 令和5年度網走市下水道事業会計補正予算	意見書案第2号 国に対し、適格請求書等保存方式（インボイス制度）の延期・見直しを求める意見書提出について														
議案第8号 網走市職員旅費支給条例の一部を改正する条例制定について	意見書案第3号 軽油引取税の課税免除特例措置の継続を求める意見書提出について														
議案第9号 網走市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について	意見書案第4号 国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書提出について														

議会だよりを音声でお届けします

音読や訪問朗読などの活動をしている朗読ボランティア団体「声の図書館そよかぜ」は、平成13年から目の不自由な方やご高齢の方々のために「議会だより」を朗読したCDを作成し、ご希望の方々に無償で配付されております。

CDをご希望の方は、網走市議会事務局までご連絡ください。

(TEL 44-6111 内線281・282)

トピックス

農作物作況視察調査について

7月12日、令和5年度の網走市議会総務経済委員会農作物作況視察調査を実施しました。

市内西部地区、中部地区、南部地区の圃場へ訪問し、9種の作物の生育状況と併せて、地区毎の課題について意見交換をしました。

農作物の生育状況では、秋まき小麦については、生育は進んでいるが、ムギクロハモグリバエの発生が多く見られ一部圃場では、赤さび病の発生が確認されており、馬鈴薯、大豆、小豆、甜菜については平年並みの生育状況、牧草については好天により早い収穫となっており、サイレージ用とうもろこしの生育も

やや進んでいる状況、二

条大麦、春まき小麦については、気温が高く生育は進んでいるが、ムギクロハモグリバエの発生が多く見られる状況にあるとの報告があり、一部の地区においては本年6月7日の豪雨、降雹により計21ヘクタールの農作物に被害があったとの報告がありました。加えて、近年増え続けるエゾシカによる被害等を受け、自然を相手にする生産者にとっては、こうした対応に苦勞されている事を確認し、今後、生産性の向上や人手不足を補うため、近年急速に進展するスマート農業への取組の重要性等、地域の基幹産業を維持するための様々

な取組について認識を共にする有意義な視察調査となりました。



市内公共施設視察について

網走市議会では改選後に初当選の議員もあることから市内公共施設等の視察を4年に一度実施しています。

今回は8月9日に議員12名が参加し、市内18施設を視察しました。

網走市廃棄物処分場は現在、最終処分場の延命が課題となっていますが、生ゴミ堆肥化施設の状況、最終処分場の状況、水処理施設などについて直接確認しながら理解を深めました。網走バイオマス発電所では3号機まで完成した施設の外観を見ながら説明を受け、再生可能エネルギーの重要性を改めて感じたところです。子育て支援センター「どんぐり」では、利用状況などを伺いながら手づくりの遊具に

触れるなど、網走市における子育て支援施設の状況について見識を深めました。



網走水産科学センター



網走バイオマス発電所